

いま、モータースポーツ
がおもしろい!!

1997 **12**

P.D

Play Drive
プレイドライブ

P.D. QUIZZY MAP
「実り」の群馬105km

★シリーズ大詰め!!

WRC round11

ラリーインドネシア

WRC round12

ラリーサンレモ

全日本ラリー選手権《最終戦》

MCSCラリーハイランド マスターズ



◎NEWキットカー見参 日産アルメラKC

[PD面白スタディー] エアロダイナミクスinダートラ

[ラリー・ドラテク診断] 舗装SS de 要修業

[見どころガイド]

東京モーターショー

P. D. QUIZZY MAP

collection

「実り」の群馬105km

実りの秋、キミちゃんりんご園も大豊作。



■コース作成 & 撮影…尾針得介。■締め切りは11月26日必着。(走り方は202ページ)

小野子山林道は木立の中を延々と走るコーナーの多い道だ。ガードレールがほとんどない。



関口コオきり絵美術館はしゃれた小洋館。芸術の秋だ、きり絵美術の鑑賞もいいぞ。



展望園地の展望台下に広がる子持牧場は発生した霧で幻想的な世界をつくり出していた。



問題D 八幡社の鳥居のこの高さは何cmでしょう？



問題C 関口コオきり絵美術館、昔は何だったでしょう。



問題B この看板の下段の文字を記せ。



問題A この橋脚の高さは？



はしからはしまでずっとコンニャク畑。



子持神社の参道の松並木は実に素晴らしい。



扇屋食堂は安くてうまい！ メンチ定食600円。



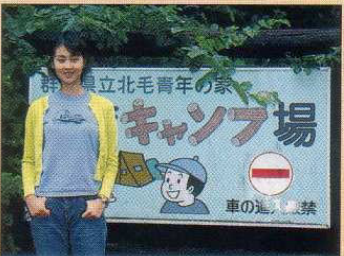
高速道路にまわりつくように走る。江戸時代参勤交代で三国街道を利用した大名が泊まった本陣が、中山に現在でもちゃんと残っている。



まだ寝静まっているJR敷島駅前商店街。ここが今回のスタート地。全コース安全運転で行ってみよう。



問題④ 2万5千ボルトの送電線には何m以内近づいてはいけないのか？



問題⑤ このキャンプ場の名称は？



問題⑥ 展望園地にある展望台の擬木の節目は幾つあるか？



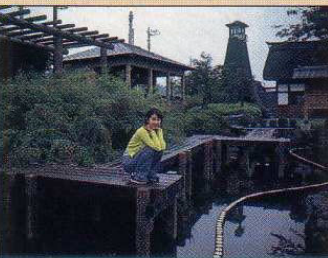
問題⑦ この新田本陣の前を通った唐丸籠はどこへ行ったか？



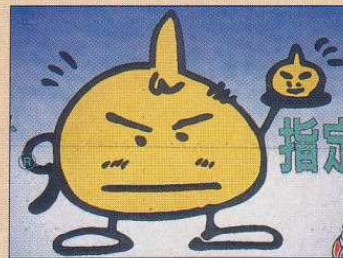
問題⑧ キミちゃんりんご園の奥さんはキミちゃん。ではだんなさんの名前は何？



問題⑨ 白井宿の町並みの中の看板です。何屋さんでしょう？



問題⑩ 白井宿のこの橋の名称は？



問題⑪ この絵のモデルは？

至水上

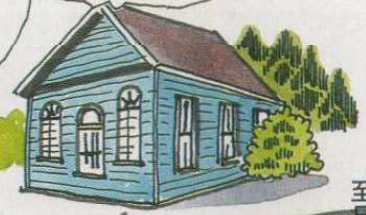
林道99号
多岐道の上
たぐい道
景曲がある

三國街道
新田本陣
参勤交代
越後長岡
歴中世

南口
きり絵美術館
絵画
展示

館内には
幻想的な
展示
休月
300円

昭知IC
建設中
周辺の工業地帯



至日光市



日本
街道



中之条町
清河

高山村

扇屋食堂
11時より(休不定)
感じの良い田舎の食堂
安くて蒸気だんなが
おいしい



木立の中
延々と走る
コーナ
道



道
気

赤城山麓
一面ど
向い
コ
な
な



唯一
子持

松並木
美
あ

た
な
な
な
な
な



な
な
な
な
な

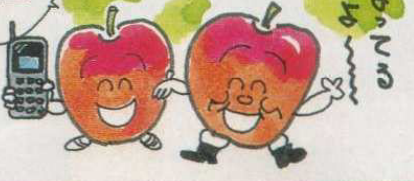


高速道路
に
ま
ま
ま
ま
ま

白井
白井
白井
白井
白井

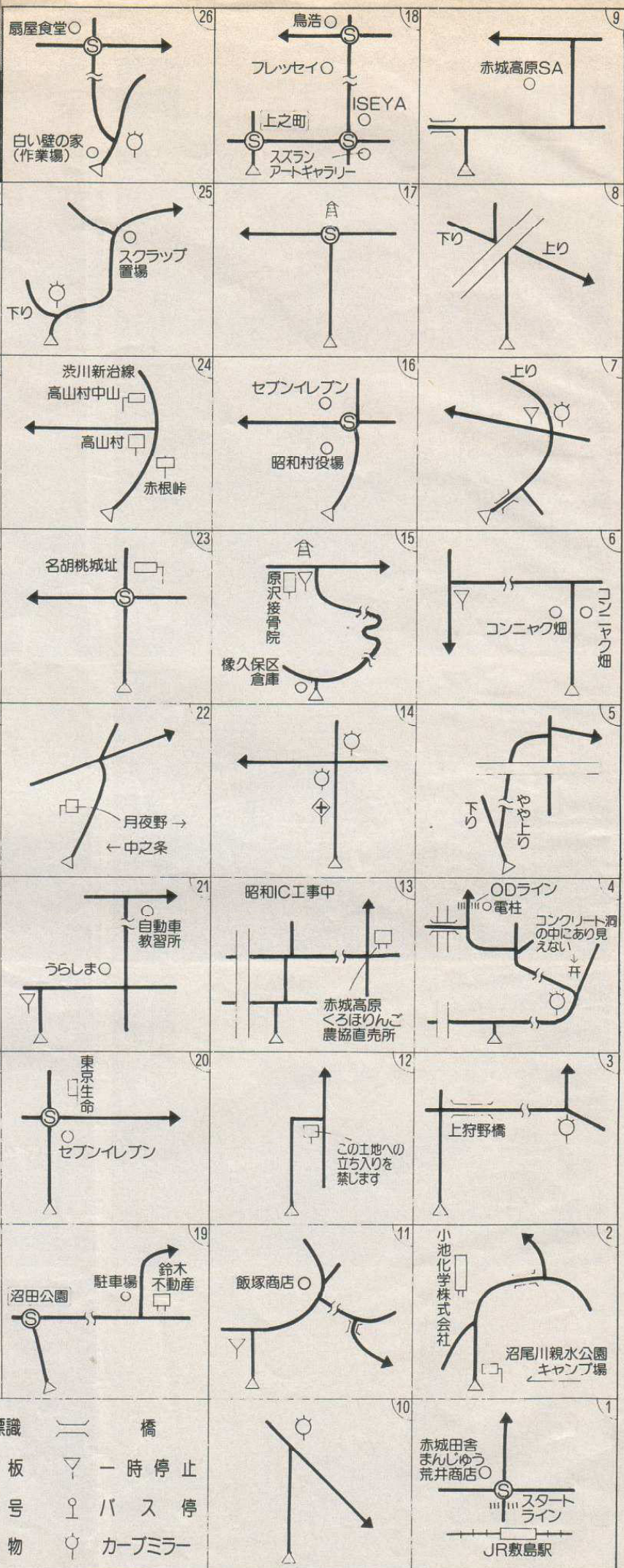


0279-56
-7524
だよ



コー
仲の
りん
りん
りん
りん
りん

至前橋



記号凡例

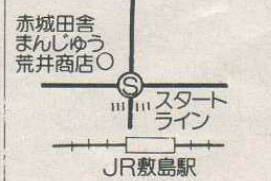
- 進行方向
- 省略
- 料金所

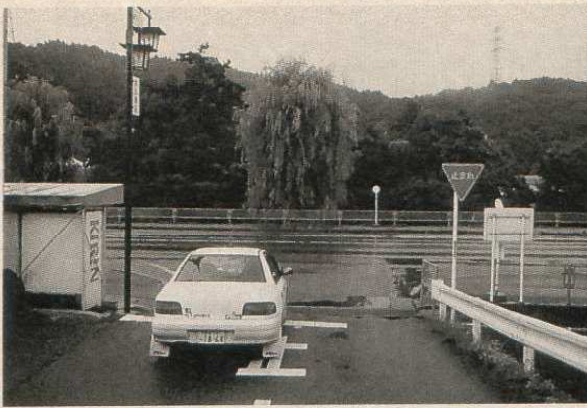
行先案内標識

- 看板
- ⊙ 信号
- 目標物

橋

- ▽ 一時停止
- ⊙ バス停
- ⊙ カーブミラー





4CP
28図 関田 一時停止の白線が計測ライン。左右の安全を確かめて右折しよう。



S
1図 JR 敷島駅 白線が計測ライン。構内は狭いので、準備を済ませてからラインに着こう。



5CP
29図先 展望園地 裏向きの看板が計測ライン。道幅が狭いので、譲り合ってお願います。



OD
4図 元藤木 右側の電柱が計測ライン。ここまで6.01kmあった。道が狭くなるので注意。



6CP
35図 白井宿 観光案内板の向かって右側支柱が計測ライン。計測後は駐車場へ。



1CP
9図 赤城高原SA ドン突きの白線が計測ライン。ちなみにこのドン突きは右折です。



G
40図先 キミちゃんりんご園 右側にある木の電柱が計測ライン。おいしいリンゴをどうぞ。



2CP
18図先 沼田公園 電柱が計測ライン。駐車場の入り口なので速やかに移動してください。



3CP
24図 赤根峠 右側「赤根峠」の看板が計測ライン。この先コーナーの途中で左折します。

白井宿を散策してみよう。ベース基地は、まちなみ公園。

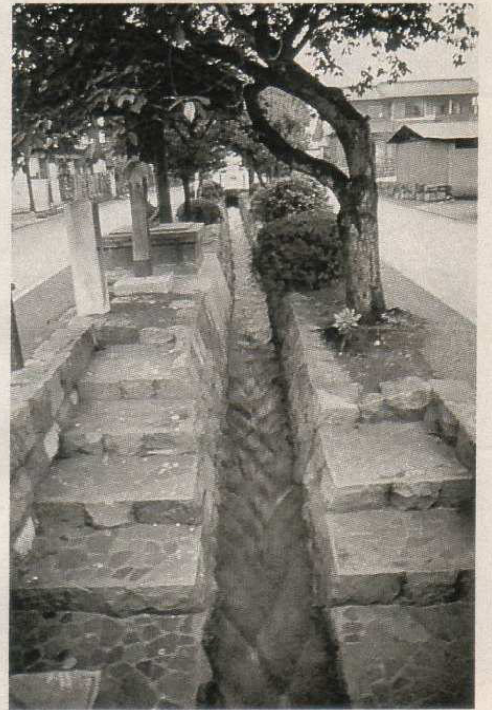
コース作成記

この季節、果物の王者といえ、何といってもリンゴだ。リンゴといえれば昔は長野と青森だったが、このころでは群馬のリンゴもおいしいと評判になっている。その観光リンゴ園をゴールに、コースをトレースしてみた。クルマはスバル・インプレッサ。ドライバーはオーナーの鈴木宏邦くん。地元・群馬県庁に勤めていて、道路状況に詳しいので強い味方だ。そしてわが家の尾針書道塾の生徒の鈴木弥生さん。免許を取ったばかりの、19歳のかわいい娘さんだ。

スタートはJR敷島駅に置いた。高速道路にまわりつくように走る道を行く。地元のクルマしか通らない道だが、緑の中の変化に富んだ道でも楽しい。途中赤城高原SAを1周する。今回は入らなかったが、外から



古い街並みを歩きながら、江戸時代の空気を味わおう。



白井宿を流れる水路。水は清冽で、流れに沿った街路樹とともに、情景に彩りを添えている。

も入れるという。朝食を取るのにいいかもしれない。

走っていて気がついたのは、赤城高原は一面のコンニャク畑ということ。いままでコンニャクといえば下仁田と思っていたが、この広大なコンニャク畑を眺めていると、いまや「コンニャクは赤城高原！」と思えてくる。来年3月のオープンに向けて、昭和ICを建設中だ。沼田ICからわずか4kmという近さで、周辺は工業団地の用地になっている。しかし思惑どおりにはいかないようで、目下単なる原っぱ。パブル崩壊の影響は、こんな場所にもでているのだろうか。

沼田公園の奥にある関口コオキり絵美術館は、かつてはある施設として使われていたしやれた小さな洋館で、訪れる人も多い。関口コオのきり絵は童画風という先入観があったのだが、実際には美人画や写実的な風景画など、きり絵独特の美しい作品が展示されている。

赤根峠は新道を造成中だが、私としては、緑の中のガードレールのない道を残してほしい。今はどこを走ってもガードレールが完備されている。安全のために必要なのは十分わかっているのだが、ドライブの楽しみとして、フロントウインドーのきれいな風景の中にガードレールが入ってくるのは、寂しい気がする。

るからだ。

峠から林道で下るのだが、この道もガードレールがない。昔はみんなこういう道だった。要は、必要以上にスピードを出さず、風景を楽しむ余裕を持ってドライブすれば、安全運転ができると思うのだが……

中山には、なぜか本宿本陣、新田本陣と、至近距離に2つの本陣が存在する。ここ三国街道は古くから栄えた道で、江戸時代には越後長岡、新発田など5つの藩と幕府の出先機関が利用したという。新田本陣を見学したが、さすがと思わせる堂々とした構えで、屋敷内にあるケヤキが、その歴史を物語っているようだった。

清河から小野子山林道に入る。かつてPDラリーのころ、全日本ラリー5連覇ナビの大溝敏夫選手と試走していて、まだ未完成で戻ったことがある。思い出深い道だ。ここもほとんどガードレールがなく、距離のある緑の中の山岳ドライブが楽しめる。展望園地の展望台から眺める子持牧場は、ちょうど霧が晴れ始めていて、幻想的な風景が展開していた。弥生さんもこの眺めに感動していた。

中山峠を南に下る。この道のほぼ真下を上越新幹線の中山トンネルが通っている。万葉歌碑のある子持神社に寄る予定だったが、とても立派な鳥居があるのだが、道が狭い。仕方なくあきらめたのだが、鳥居の前は、昔の参道かと思えるような杉並木の広い道が続いている。これほど整備されているのなら、もっとPRしてもいいのでは、と思う。

白井宿の北木戸口(北の入り口)に白井まちなみ公園という、小さいながらも素敵な公園

園ができていた。駐車場もあり、江戸時代の街並みを今に残す白井宿散策の基地にはいい場所だ。町の真ん中を流れる水路の水は清冽で、鐘楼や八つものつるべ井戸、土蔵づくりの街並みなど、かつての面影を残している。ただし、白井宿とはいいながら、本陣も問屋場もなく、厳密な意味での宿場町ではなかったようだ。

ゴールは赤城総合運動公園の隣にあるキミちゃんりんご園にする。数年前に訪れた際、とても感じが良かったからだ。仲の良いご夫婦が経営するりんご園で、売店は小さいが、りんごは大きくておいしかった。息子さんが高崎経済大学で自動車部に入部し、ラリーをしているという。うれしい家族だ。

尾針得介(おほりとくすけ) JAFの加盟クラブ ビー・デー・カークラブ(PDCC)会長。かつての日本では最高のラリーのひとり「ワールドニッポン・クリサンターモ」のコース作成者であり、日本アルペンラリーなどではナビゲーターとして活躍。現在はJMRRC関東ラリー部会の顧問を務める傍ら「PDCC」を結成、カーオリエンテーリング、実践PDQMを主催し、MSの成田松大に貢献している。PDラリー・PDクイズを作り続け30年目(!!)に突入した。



ドライバーの鈴木宏邦くん(右)とアシスタントの鈴木弥生さん(中央)、コース作成&筆者の尾針得介氏。

P. D. QUIZZY MAP

collection

P.D. QUIZZY MAP

12月号
「実り」の群馬150km



秋の群馬のQMは縁起がいい？
白井宿では、写真をいっぱい撮りました。
（埼玉 小沼明生&律子&郁&航）



クイズ初参加の義父を連れて行ってきました。
（東京都 花田 淳成&尊子、増田俊男）

紅葉&快晴&おいしいリンゴ 日本の秋」を十分にたん能!?

公園で子供たちを遊ばせたら、再スタート後はすぐに眠ってしまった。ラッキー!? スタートのJR 敷島駅にて。（埼玉県 田子博文）



問J地点にて。この後、再びここに戻ってくることは知らず...。
（長野県 左から山岸明 森井久美子、元平明子、佐藤仁志）



パパドラ、ママナビ、後部はフラットシートに子供2人を放し飼いにして、

2年ぶりの参加です。まずは、敷島駅近くで「田子産産精肉部」を発見。めったにない同じ名前と出会え、すっかりハイになった私たちは「きょうは、イケるー」と確信したのです……が、いきなり問Aで挫折。どこを探しても高きなど書いてない。他のエントリーたちも増えはじめて「だ、日が暮れるっ。もう行こうー」とその場を後にしたのでした。それから順調でしたが、だんだん子供たちは飽きてきてしまい「お

腹いた〜い」「のど乾いた〜」「うーんちた〜い」などを……トホホ。ちやうど良いところに沼田公園があったので、そこでしばらく遊ばせたのでした。しかも、機嫌が直って出発したらすぐに寝てしまったのでラッキー！ そのスキに先を急ぐ夫婦あゝスムーズ！ とところが、コマ図26でまさかのミスコース！ 確かに白い壁だったのに……。後ろからついてきちゃったレガシイの人、ゴメンナサイ。



●今向もひとりでの参加。市も止み、山五部のためか時折バラバラと小中が舞い、賑わ掛かると言う大候だ。当日、敷島駅にはレキ600型という特大貨物運搬用の鉄道車両が発電所用のトックスを荷下ろし中。興味深かった。（千葉県 青木英一）



そして、ゴールのキミちゃんリング園。試食用にむいてくれたリング園。午前9時、クルマを一台にするために会社の駐車場に集合する。

（YOU美）

きょうのメンバーのうちひとりには4〜5回参加したことがあり、ナビとしてはかなり頼りになる。もうひとりの女性は今回が初参加で、スタート前からはしゃいでいる。「へえ、面白そうですね。私の知らないところに、まだまだ面白いこといっぱいあるんですね。」誘った甲斐もあるというものだ。しかし、まだみんなに打ち明けていな

いのだが、私はあと1か月あまりで会社を辞めるつもりだった。今回の結果がP.D.誌に載るころには、もう会社にはいないだろう。しかし、いや、だからこそ今回のP.D.Q.Mは楽しく行こうと思っていた。

そんなことを考えている間にスタート地点に着く。何とか切り返してスタート。さすがが社随一の名ナビゲーター、ODまであっという間



昔はよく事前予習をしたのに最近では……。(群馬県 高橋英俊&久代&優一&秀哉)

ゴールに着くころには日が暮れてしまいましたが、キミちゃんりんご園の須田夫妻が暖かく出迎えてくれました。長々と1時間半くらい話し込んでしまいました。(千葉県 林明宏、鈴木秋代)



結婚後初めてのPDQM。なぜか緊張する私と、それをあざ笑うかの陽気なドライバーの妻。全く緊張感がない「恐るべし妻」。(埼玉県 深野綾子&修一、中山浩一)



キミちゃんりんご園ではりんごを買ったおまけにしゃくし菜をもらいました。(栃木県 真田光久&礼子)



何度もミスコースしながら8時間。(千葉県 野口修&加代子)



今回も絶好調！(栃木県 藤倉要一&昭子&一美&恵美)



子供と数を数えてぐるぐる回った。(東京都 中山徹&明代&雄太)



のーみそコネコネワインディング。(茨城県 加藤久美子、海老沢裕二)



8歳の娘の誕生日のお祝いに。(東京都 助川利行&直美&朋美&太一)



結婚6年目にして初出走！(群馬県 大塚久&宏美&大輔)



●こんないい道があるなんてPDQMは参加する後に見ることがあります。(栃木県 松崎隆)
●出発前に大の糞をふんげてしまった。今回は運がいいように気がしましたが、コース後半半トイしてしまいました。(群馬県 新井光宇)

いってきたッ

ちょうど昼過ぎころにコマ図26の扇房食堂に近づき、昼食をとろうと言ふことになったのだが、駐車場が満車状態で断念。腹を空かせながらクルマを走らせていると、展望園地へ着いた。木の

に書いてしまった。これで何の心配もなく運転に集中できそうだが、彼は問Aでもその力を発揮した。橋脚の高さを調べるためにコマ図8でクルマを寄せ、きつと看板などがあるのだらうと橋の下を探し回っている。近くの家で布団を下している人の上に書いてあると聞いてきた。「あの写真はズルいよね」などと言いながら再びクルマを走らせると、確かに橋の上に書いてある。あの写真では橋の下に書いてありそうだったのに……。

その後もミスコースもなく順調だったのだが、難関は突然やってきた。コマ図18の「上之町交差点」で祭りが何かあったらしく、通行止めになっていて。どうしようかとウロウロしていたが、ふとカーブミラーを見ると横道から本コースに戻れる道があり、その各交差点が直角で誤差も少なそうなので、迂回することに。ちょうど昼過ぎころにコマ図26の扇房食堂に近づき、昼食をとろうと言ふことになったのだが、駐車場が満車状態で断念。腹を空かせながらクルマを走らせていると、展望園地へ着いた。木の



●ミスコースが多くても苦勞は3回ほどはやり直した。ゴロゴロ状態でも、直した後は身体もPDQMで、神経も大変な葉が吹飛ばす。疲れた感動！(東京都 渡辺秀明)

いってきたッ

東京にいたときは夫と私、2人の独身のころからの共通のなじみの面々と、いろいろな企画が集まってはワイワイするのを、ごく自然のことのように楽しんでいました。「そっちに遊びに行くよ！」「呼んでね」と言う彼らのうれしい言葉を後に、静岡に落ち着いてみると、なんだか東京-静岡の距離を、予想していた以上に感じてしまう毎日でした。

わが家は仕事の都合でこの2月にあわただしく東京から静岡に引っ越ししました。

そして最終問題のためにりんご園先にも木の電柱はなさそうだったの、りんご園を少し過ぎたところでゴールにした。しかし、木の電柱がない！ その先にも木の電柱はなさそうだったの、りんご園を少し過ぎたところでゴールにした。そして最終問題のためにりんご園

裂け目や色を塗られてしまっているものは、数に入るので、物議をかもしたが、結局それらは数には入れなかった。「今回は上手にいきそうだね！」「オレ、ミスコースなしでゴールするの初めてだよ！」「えーっ、いつもはもっと難しんですか？」などと会話をしているうちにキミちゃんりんご園が見えてくる。しかし、木の電柱がない！ その先にも木の電柱はなさそうだったの、りんご園を少し過ぎたところでゴールにした。そして最終問題のためにりんご園

夫夫婦2人きりの休日が続くと「彼らとの関係もこれまでかな……」なんてふっと頭をよぎったり……。ところが「PDやるー！」の一言で、彼らとのPDQM+温泉・泊の計画は、そんなちっぽけな心配をよそに、案外さらりと立てられ、久々に集まって見たら「よっ！」「よおー」と、今までとかわらない。

やっぱり、PDQMって楽しいですね。会社が変わってもまたこのメンバーで参加できたら、つくづく思いました。(埼玉県 酒井樹史)
●えっ！ 会社辞めるのを告げずにPDQMをこなして……。ちよっぴりショックな報告ですが、こんな思い出づくりもいいかも。

へ入ると「PD歓迎ー」の文字が大きく掛かっている。さらに旦那さんの名前を聞くと「店の中に書いてあるから」と言われ、中に入るとお茶を出されてしまった。もしかして、木の電柱を立て替えたかとも思い、旦那さんに聞くと「コースをつくったのが雨の日だったからしくて、木の電柱にみえたんじゃないか？ 文句言ったほうがいいよ」とのこと。まあ、りんご園の夫婦の気さくさに免じて文句を言うのはやめておきますが……。しかし、りんご園はおいしかったですよ！ 蜜がたっぷり、甘くて。実は私はあまりりんごは好きじゃやばやないんですが、あれならいくらでも食べられます。



一緒に参加してくれる女性、お待ち致しております。
(千葉県 左より浅井正人、岡村徹、佐々木淳)



(埼玉県 大畑和幸)

問Dでエントラントの方にメジャーをお借りしました。QMで知り合う人たちはみなさん温かい方ばかりですね。(栃木県 鈴木恵美子、黒田雄次&禎浩)



次号予告で、子供たちはリングゴ狩りができるとおおはしゃぎ。(東京都 永田勝久&祐実子&久美子&万美子)



(栃木県 小垣内元健太郎)



初参加。ミスコースはもちろん...。(群馬県 宮崎敦 佐々木いずみ)



秋晴れ、紅葉にルン気分のはずが...。(新潟県 山田雅明&音子)

そんなやりとりの後、あっさりとPDQM開始! しかし、全然あっさりしていなかったのが今回のPDQM。しかも、以前は友人のクルマに便乗して楽しんだわが家も、引越してから購入した自分たちのクルマでの挑戦! ミスコースするわ

福真 (埼玉県 田みよ子&弓光宏) ミスコース1回でゴール。(埼玉県 畑上智彦&行彦)



(東京都 永田勝久&祐実子&久美子&万美子)

妻と息子が実家に行ったため、娘と2人での参加。(千葉県 川口浩&瞳)

正しいコースなのに「間違ってる!!」って気がするし、もうヒヤヒヤ! 何とか日暮れの後を追って、間もなくゴールかな? と言うところで、あやうく夕闇に溶けこみ始めていたキミちゃんりんご園の看板を見過ごすところでした。危ない、危ない。

問Aの答えが見つからず1CPまで行ったが、気になって引き返したら、あった! (神奈川県 渋谷恒平、松浦伸幸)



(神奈川県 渋谷恒平、松浦伸幸)



12月号クイズの正解と入賞者

「美り」の群馬105km、皆さん紅葉やリングゴ、素晴らしい景色に感激していたようで、つくり手としてもうれしい限りです。さてクイズのほうは、問Aから挫折したチームも多かったようですが、あの手、この手でなんとか正解を探し出してきました。優秀優秀。なかでも一番多かったのが高速道路の看板を見ていたり、SAのインフォメーションで聞いたりしていました。それ以外には問題ありません。

今回のPDQM、今までと違うのはコマ図が細かく多いという感想と、コマ図22と38が違っているというところ、そして、まぎらわしい分岐が多かったということ、ミスコースが多発してしまいました。まずは、コマ図18地点でお祭りするため、通行止めがありました。2CP先の信号がなかったり、T字路が十字路だったり...。ダート舗装されていたりと...。大変だったようです。

しかし、応募総数228チーム中減点0が10チームもいました。これは、久しぶりで涙が出ます。全チームに賞品を...と思えます

が、そうもいかず、厳正なる審査により1位から6位を決めさせていただきました。恨まないでね。キミちゃんりんご園では、本当に良くしていただいて、ありがたうございました(ほうれん草までいただきました...)。扇屋食堂では、温かい肉南うどんやメンチ定食でお願いいっぱいにしてロマンチック街道を走ったようです。お疲れさまでした。(YOU美)

- 1位 渋谷恒平/松浦伸幸 減点0 (神奈川県)
- 2位 松本純弘 減点0 (群馬県)
- 3位 藤木恵一/美幸/春花/友真 減点0 (新潟県)
- 4位 川原正行/浦川幸子 減点0 (埼玉県)
- 5位 花岡泰幸/純子 減点0 (群馬県)
- 6位 小幡裕彦/知恵子 減点0 (東京都)

- クイズの正解と距離
- A 94mもしくは72m
- B 群馬県企業局・昭和村 沼田教会
- C 238cm
- D (±2cm)
- E 佐渡
- F 24(±1)
- G 教育
- H 7m
- I コンニヤ
- J 八つ橋
- K 炭屋
- L 須田欣幸
- M 22CP//1CP
- N 2CP//16.7km
- O 13.3km
- P 3.3km
- Q 4.5CP
- R 13.7km
- S 5.8km
- T 6CP
- U 19.4km
- V 6CP
- W 13.6km

P.D.Q.M12月号			
減点	チーム数	減点	チーム数
0	10チーム	20~29	16チーム
1	24チーム	30~39	7チーム
2	13チーム	40~49	10チーム
3	11チーム	50~99	25チーム
4	10チーム	100以上	11チーム
5~9	50チーム	失格その他	0チーム
10~19	41チーム	合計	287チーム

*上位100位入賞者は減点7までの138チーム



→11月9日走行。(埼玉県 橋本重雄、倉元智秋) リンゴ、おいしかった。(東京都 山田春夫、高橋寿子)



左からチエコ、りんご園のキミちゃん、タマオ。(埼玉県 川島千恵子、井上珠生)

「紅葉発見！」真っ赤に色づいた紅葉の前で記念写真です。(静岡県 伊藤充浩&志穂)

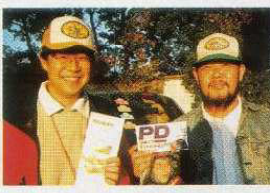


沼田公園にて。切り絵の美しさと紅葉の美しさに、大変感激しました。(群馬県 今井幹雄&みゆき、秋葉幸浩)



→問Aから深みにはまってきました。(東京都 山口正弘、佐藤大蔵)

←メンチカツ食べられませんでした。(東京都 大野敏生&快心子)



次号(3月号)は羽生ーCー結城つむぎセンターー100kmの予定

群馬の往復を自分で運転して気づいたのは、東京ー静岡の距離は考えていたよりずっと近いと言うこと、プラス友達との変わらないやりとりでわかりました。「なーんだ、東京の友達とは、空間的にも精神的にもそ

初めて参加しました。それだけでさえ不安なのに、

平日のため同乗者になってくれそうなのが見つからず、しかも、クルマは会社で空いていたボンゴ(トラック)……。出発前から心配のタネが尽きません。とりあえず、コマ図とクイズ、CPを拡大コピーしてノートにペタペタ張り(なんと全60ページ)、他に双眼鏡やカメラ、メジャーにカナヅチにノコギリ(私は一応大工さん見習いで、いつも大工道具はクルマに積んでいる)等々を持って出発しました。

んなに離れていなかったんだね。ホッ。また、PDQMやろー！ (静岡県 伊藤充浩)

♥今回のPDQMではいろんなことがわかってよかったネ。お疲れさまでした。(YOUJ美)

つばい道もあつたし、他にも間違えた人結構いると思いますよ。2つ目のミスコースはコマ図34。岩田商店から曲がる道、実は床屋をはさんで二股になっていた、私は迷わず手前の道へ。ところが白井宿へは奥の道でないといけないようでした。迷うこと1時間(自分がミスコースしたことに気付かなかつた)。「コマ図が違ふじゃねえかつ！」と毒づきながら、何とか別の道から6CPに着きました。

スタートは朝9時半、ODくらいまでは順調に進みました。コマ図6あたりでは、「もう、コンニャクイモの収穫も終わりかあ……」と余裕のひとり言まで出ました。ところが問A、いきなり答えがわからない。双眼鏡片手にならうろうろ。結局は赤城高原SAのインフォメーションコーナーで答えを聞いたのですが、ここに聞きにくる人が結構多いと言うことでした。

その後、3CPまでは快調で、問Dでは得意のメジャー裁きまで飛び出しました。そういえばこの鳥居、測る場所によって結構違つたぞ。コマ図26で初のミスコース。その辺りは白い壁の家ばかりだし、それ

●群馬にも白井宿のような場所があるなんて知りませんでした。(群馬県 坂巻純子)

●地元だからって、ここら辺知ってる知ってるノと知ったかぶってしまひ。(群馬県 篠原由美子)

いってきたゾ

くくった以外は(結構 重大なことではあるが……)いたって快調。2つしかない窓をフル・オープンして「気分はロードスター(同じマツダだし、まあいいか)」。スタートから6時間後にはゴールすることができました。

キミちゃんりんご園ではいろいろとお世話になりました。お話をしているうちにつくづく「参加して良かった」と思いました

かくして、私のトラックによる孤独な旅は終わりました。知らない道を、コマ図ひとつで走っていくのって楽しいですね！ 近くで時は必ず参加しようと思えました。次はクレイン付きの2トントラックで……

ぼくの家は赤根峠にりるまで3分。高山村民なのだ。

しかも、目をつむってでも走れる。小野子山林道も使っているなんて。この2つの峠ではよく落ちた。クレイン車を頼んだこともある。全日本ラリー選手権Cクラス15位の運転手も、ぼくと走っていて落ち、タイヤロッドを折ったことがある。

そんなことはどうでもいい。今回のPDQMにはどうにもエントリーしなくては。ということで、コマ図を見ると3分の2以上が、どこのことだか理解できてしまった。「これは絶対優勝だ！ でも、もし減点が0でなかったらどうしよう」と勝手にプレッシャーをかけ、よしヤルゾ！

ところが、野球大会に結婚式、ボート大会に休日出勤となかなか暇がない。仕方がないので夜、仕事

●今回は地元のため、気合の入れ方120%! 当日は落ち葉で道幅が狭まってしまったため思いっきり正をかけて、入賞を狙ってみました。(群馬県 大鳥さく(の連続で))

●ホント、ミスコースの連続で子供たちも久々に酔いました。(神奈川県 永井 正宏)

いってきたゾ

帰りにクイズと距離を少しずつ解く毎日。

しかし、早く家へ帰りたいのと、知ってる林道のせいもあって、インカットなどが多くなり、かなり誤差が出てきている模様。クイズのほうも、問Dの鳥居の高さは目で測るという、いい加減なものだ。

そして、最後のチャンス。妻子と一緒に距離を測るが、後日距離を書いた紙を紛失。キミちゃんりんご園に2回も行くハメになったことは言うまでもない。優勝どころかポロボロだ。(群馬県 ペンネーム・97信州FR大会CIIチャンピオン)

♥いいんじゃない？ 減点5だもん！ でも……、最初の勢いはどこいったのよ！ (YOUJ美)